



公立学校共済組合

中国中央病院

Chugoku Central Hospital

START UP!

医師人生の輝くスタートを
初期・後期研修医募集

福山市とは

人口:  < 46万人 < 
アイスランド モンゴル

映画の舞台だったり遺跡があったり



特産物:



コト 旨い魚:



鯛

- ✓ 病床数 277床、病棟数 5棟
- ✓ 2次救急医療機関
 - ✓ 外来患者数月平均 206.8人
 - ✓ 救急車取扱数月平均 115.5台
- ✓ 分娩件数 年間493件

公立学校共済組合 **中国中央病院**

✓ 診療科一覧

✓ 呼吸器内科・腫瘍内科・血液内科・腎臓病内科・
消化器内科・循環器内科・リウマチ膠原病内科・
内分泌内科

✓ 豊富な症例と心強い上級医のサポート

✓ 週一回の内科全体のカンファレンス

✓ 初期・後期研修医による症例報告・検討会

✓ 上級医による臨床で役立つLecture

✓ 救急症例検討会

✓ 治験や臨床研究に取り組み、常に最新・最善の医療を心がけている

医療人として、
多くの考え方を学ぶことができます

呼吸器内科部長 玄馬 顕一
臨床研修責任者

診療実績（平成27年度）

入院患者 832名

肺癌その他胸部腫瘍 496名

肺炎・気管支炎等 95名

睡眠時無呼吸症候群 39名

間質性肺炎 38名

肺結核 21名

肺非結核性抗酸菌症 5名

慢性閉塞性肺疾患 5名

肺アスペルギルス症 5名

気管支喘息 7名

気胸 9名

その他 112名

血液内科 hematology



血液内科部長 木口 亨

※時々載ってます

総合力を分析!
950 病院

日経 実力病院 調査

2016 2017

肺癌
胃癌
肝臓がん
膵臓がん
胆管・胆のうがん
膵臓がん
急性白血病
骨肉瘤
大腸癌
大腸癌

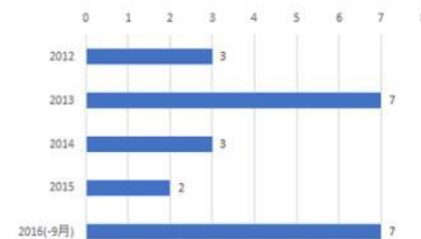
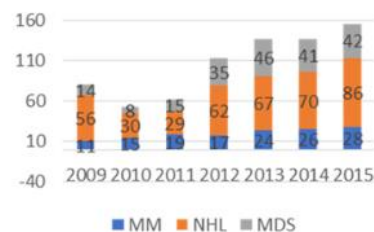
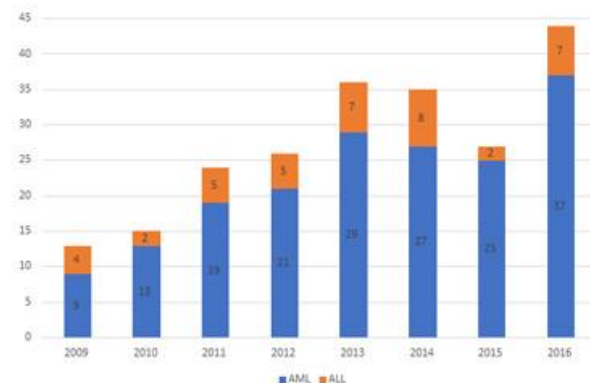
上位3300病院

世界に冠たる病院を…

豊富な症例

と

臨床研究・開発治験



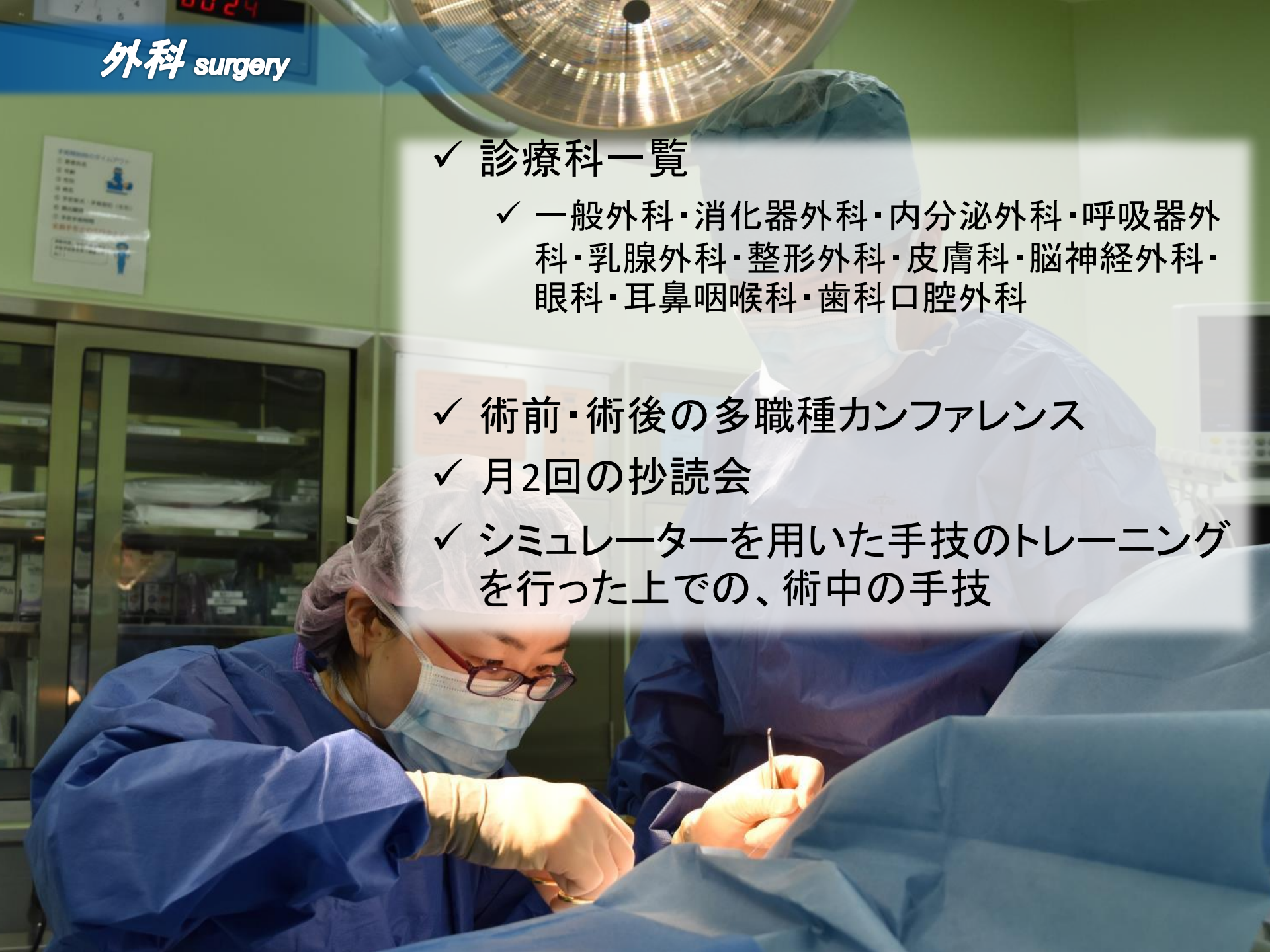
✓ 診療科一覧

✓ 一般外科・消化器外科・内分泌外科・呼吸器外科・乳腺外科・整形外科・皮膚科・脳神経外科・眼科・耳鼻咽喉科・歯科口腔外科

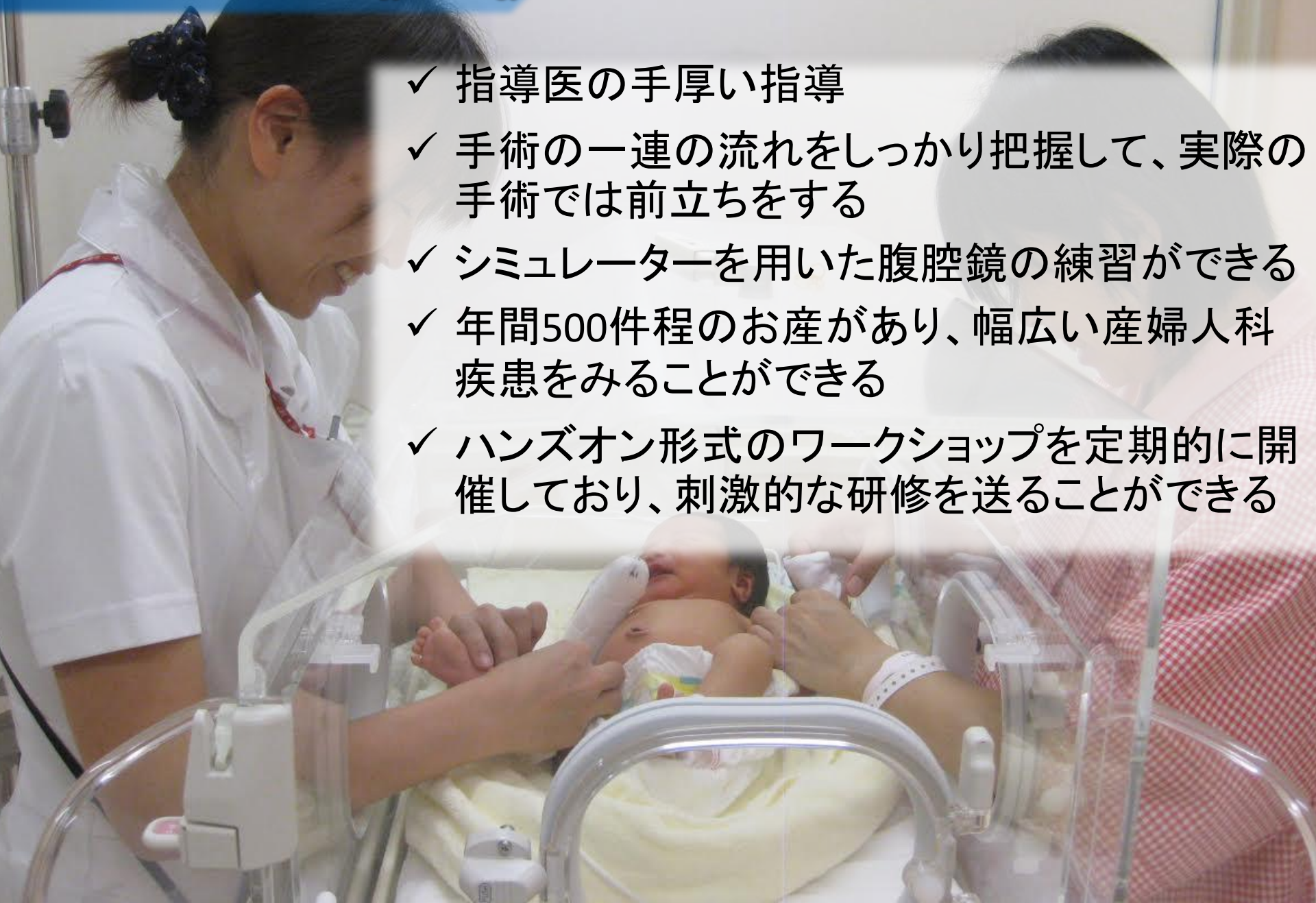
✓ 術前・術後の多職種カンファレンス

✓ 月2回の抄読会

✓ シミュレーターを用いた手技のトレーニングを行った上での、術中の手技



- ✓ 指導医の手厚い指導
- ✓ 手術の一連の流れをしっかりと把握して、実際の手術では前立ちをする
- ✓ シミュレーターを用いた腹腔鏡の練習ができる
- ✓ 年間500件程のお産があり、幅広い産婦人科疾患をみることができる
- ✓ ハンズオン形式のワークショップを定期的に行っており、刺激的な研修を送ることができる



とにかく手技をいっぱいしたい！

給料・休日・QOL！

学会発表・症例報告をしたい！

色々な病院で研修したい！



手技

学ぶツールも豊富に揃えています

骨髄穿刺、中心静脈カテーテル挿入術、上部・下部消化管内視鏡、気管支鏡、腰椎穿刺など、早い段階での検査・処置の手技修得にも力を入れています。そのための各種シミュレーターも揃っており、研修医が自由に使って練習をすることができます。



気管挿管の練習をする初期研修医 深尾Dr.

学会発表



臨床系Workshop

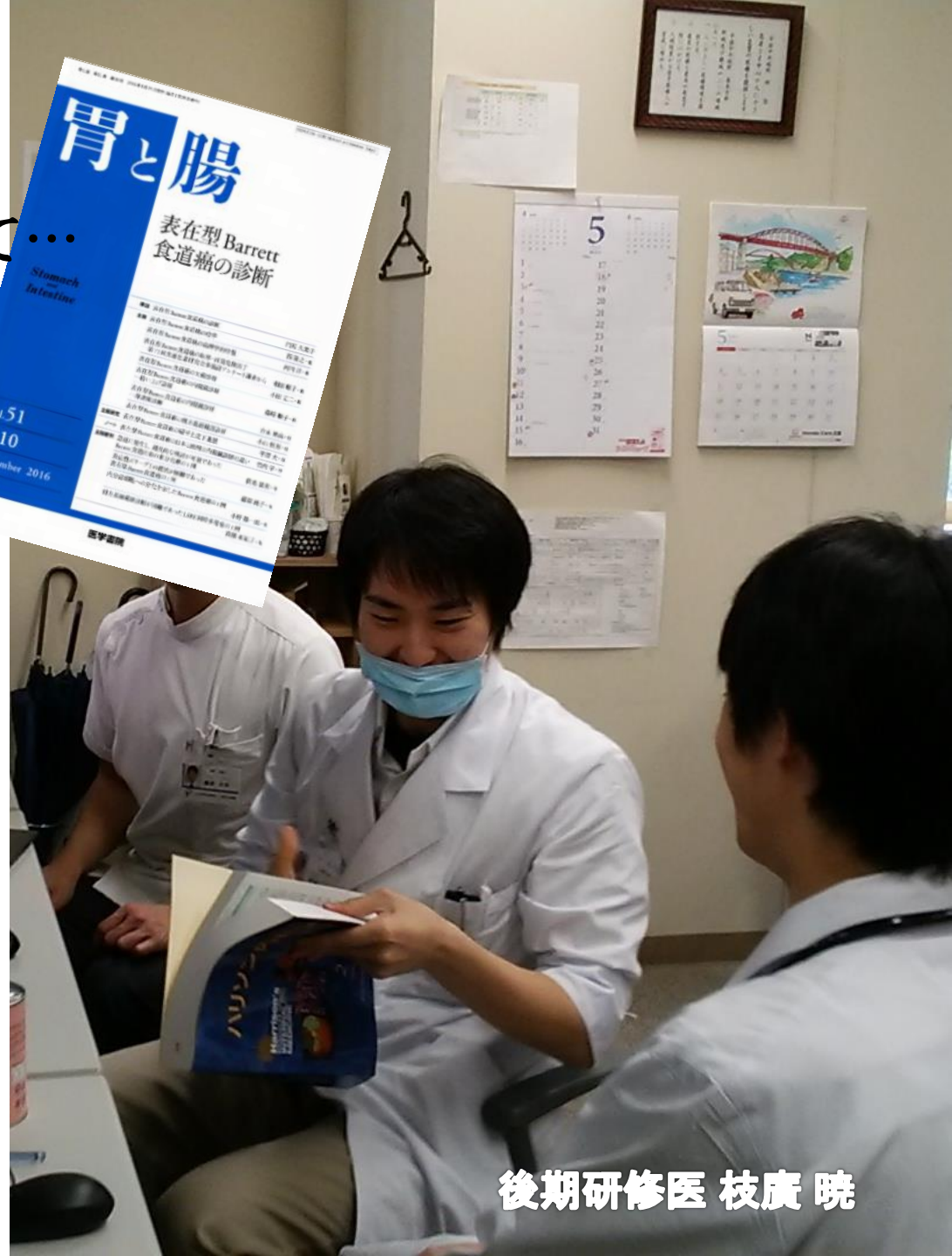
指導医の先生に勧められて...

指導医の先生から「貴重な症例だから広く知ってもらおう」と、学会発表を勧められたのが論文執筆の始まりでした。まずは学会の地方会で発表を行い、次いで、東京で開催の症例検討会で発表の機会を頂き、運良く雑誌掲載にまで至りました。

そもそも勉強が苦手だった僕にとって、論文は読む事すら出来るだけ避けて通りたいような縁遠いものでした。

しかし研修中に珍しい症例を経験すると、教科書にもあまり載っておらず、論文を探して調べる他ありません。すると時に「そうそう、この情報が欲しかったんだよ」とか「親切にまとめてくれて助かる」と思う事があり、論文の面白さや大事さを感じるようになりました。

今回の論文を執筆する過程で、指導医の先生と一緒に国内外の論文を並べて「この情報は役に立つぞ」「根拠は確かだろうか？」など考えていると案外楽しく進めていくことができました。そうして集めた情報を自分なりにまとめ直し、さらに自分達の経験を付け加えることで論文は出来上がりました。いつか、自分の論文を読んだ人が知識を増やしてくれたり役に立ててくれたりするんだろうかと思うと少し誇らしく感じます。



院内保育所 「ちゅうちゅうなかよし園」

当院では小さなお子様のおられる育児
中医師をしっかりサポートします。

お食事は給食をご用意しております。
※アレルギー対応メニューあり

●開園時間

8:00～18:00

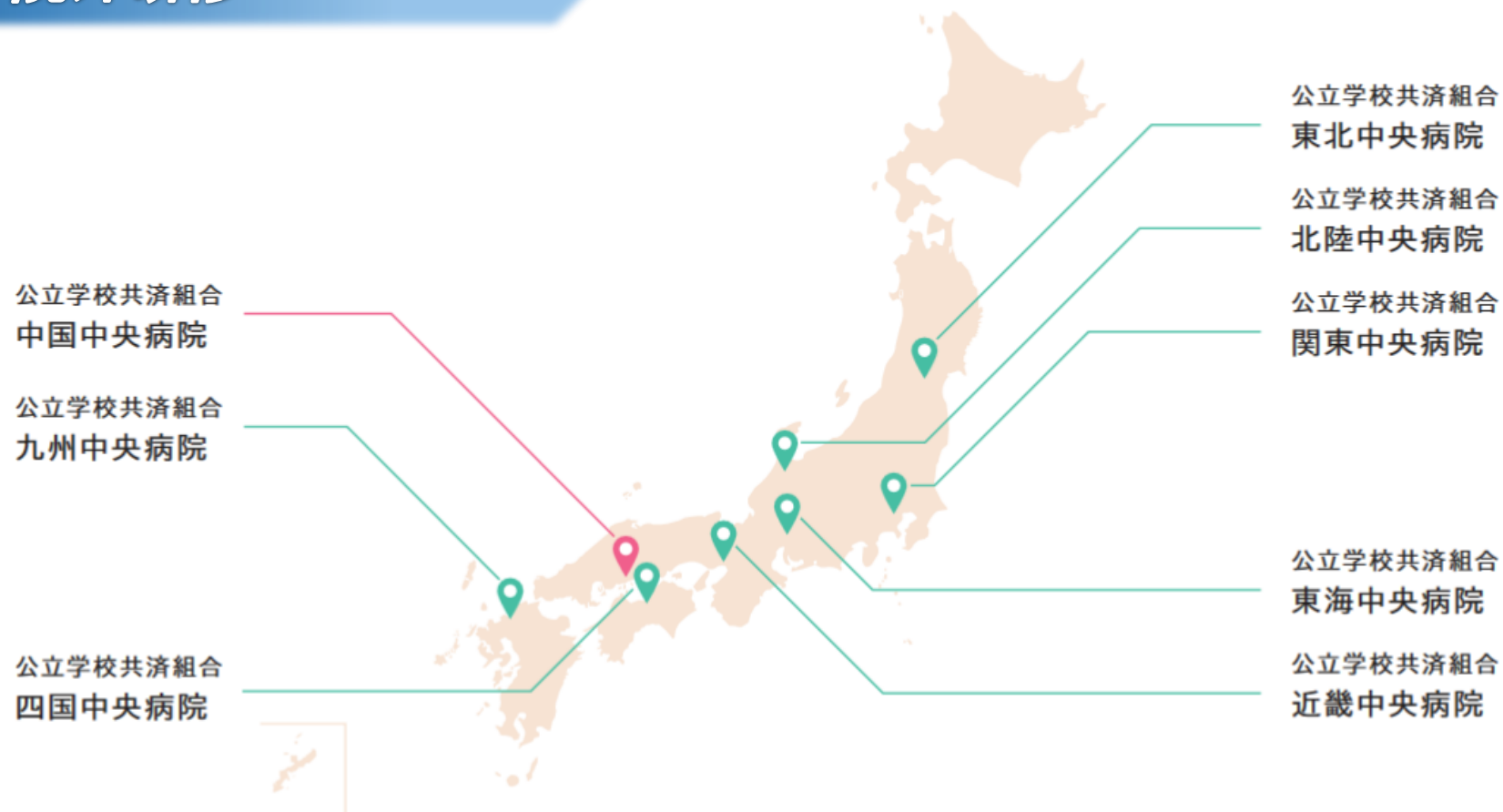
(延長保育7:00～, ～20:00)

●保育年齢

6ヵ月～6歳(小学校就学前まで)



院外研修



- ✓ 脳外科／神経内科
- ✓ 循環器科
- ✓ 精神科

大田記念病院
福山循環器病院
福山こころの病院
光の丘病院
福山友愛病院

- ✓ 泌尿器科
- ✓ 眼科
- ✓ 地域医療

小畠病院
三好眼科
前原病院
神石高原町立病院

- ✓ 地域保健
- ✓ 他7つの中央病院(東北、北陸、関東、東海など)

福山保健所

新内科専門医制度への取り組み

- 旧制度の教育病院から新制度下の**基幹施設**として申請。岡山大学、岡山医療センター、福山医療センター、福山市民病院の連携施設として登録。
- 当院の連携施設として、大田記念病院、福山循環器病院、福山市民病院、特別連携施設として神石高原町立病院(2次医療圏内)を予定。過疎地医療、訪問診療も研修可能。
- 当院研修で新専門医研修プログラム内科分野**13領域中10分野**で研修可能。
- 当院においては、内科各分野はローテーションではなく、全領域を**同時並行**で研修。
- 定員は4名。登録に必要な症例数は当院1年間、当院連携施設1年間の研修で十分経験可能。
- JMEC(昨年度開催済み)を定期的に行う予定。
- 臨床試験にも多数参加。学会発表、論文発表も適宜。
- Subspeciality研修プログラムへの移行はスムーズ。

内科関連学会の
施設認定

Subspecialty
研修に向けて

日本内科学会認定医制度教育病院

日本血液病学会認定研修施設

日本呼吸器学会認定施設

日本臨床腫瘍学会認定施設

日本アレルギー学会アレルギー専門医教育研修施設

日本呼吸器内視鏡学会認定施設

日本消化器病学会認定関連施設

日本消化器内視鏡学会指導施設

日本糖尿病学会認定研修施設

日本腎臓病学会認定研修施設

日本透析医学会専門医制度認定施設

日本老年医学会認定施設

日本がん治療認定医機構認定研修施設

日本リウマチ学会教育施設

研修の計画・処遇

- ✓身 分： 非常勤職員 ✓勤 務： 月～金 8:30～17:15
✓当 直： 月3回程度 ✓年 収： 1年次 7,320,000円～
✓宿 舎： 職員宿舎 2年次 8,510,000円～
✓年次・夏期有給休暇、超過勤務手当、賞与、学会参加
時の交通費・宿泊費手当あり

初期臨床研修1年目

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内科(血液・呼吸器・消化器・腎・糖尿病・循環器)						外科(呼吸器・消化器・肝胆脾・整形・乳腺・内分泌)			救急		

初期臨床研修2年目

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
選択必修		地域医療	自由選択								

宿舎

綺麗

安い

近い

広い

便利

単身用:2LDK
¥18,285
(H29現在)

近隣の情報



徒歩7-8分！！！！

無印良品



ニトリ
デコホーム

KALDI
COFFEE FARM



High Quality & Low Price

病院の真隣に24hr営業スーパー！！！！



徒歩5分！！！！



中国中央病院
ぐらんの湯

研修に最適の環境を準備しています

当院は広島県東部の基幹病院です。得意とする診療分野は、無菌室を利用した血液疾患に対する造血幹細胞移植、肺癌に対する最先端の診療、消化器疾患に対する内視鏡診断と治療、糖尿病の専門的な治療、腎疾患に対する腎生検を含む最先端の診療、年間500例の分娩と充実した周産期医療などです。

当院では救急車も多数受け入れておりますが、診療科の垣根が低いので他科の医師に気楽に相談できますし、HCUにおける重症患者の診療などにおいても全科の援助が容易に受けられます。

また、専門医が揃っていますので、色々な資格の取得が可能です。

このように当院は研修に最適の環境を準備して研修医の先生をお待ちしております。



日々成長を感じる研修です

研修医1年目の私は、最初の6ヶ月間で内科系を、続いて1ヶ月ずつ麻酔科、整形外科を、そして現在は消化器外科を研修しています。

その科ごとに雰囲気、指導医の先生の診察の進め方など違いがあるため、科が変われば戸惑うことは多々ありました。

それでも、頭と体は自然と次第に順応していき、今研修している科に慣れてきたと感じた頃には、自分が多面に渡り様々な知識・技術を修得していけているという充実感が湧きました。

もちろん、まだ1年目であり、一人前の医師として修得すべき知識・技術、判断力、また社会人としての作法などは実に多くあり、私がそこまで到達できるのかと不安に思うこともあります。

しかし、毎日病棟で患者さんの診察をしたり、ベテラン看護師さんから若い看護師さんと一緒になって点滴の上手なとり方を教わったり、指導医と一緒に手技に入ったりする日々の中、“今日は全く進歩しなかったなぁ”などと思う日は1日もありませんでした。

これからも焦らず、しかし向上心・熱意を決して冷ますことなく、自分を冷静に見つめながら、一人前の医師を目指して突き進んで行こうと思います。



初期研修医 深尾 貴志

ぜひ一度見学・実習に！

